

ブラジル：政策金利を0.25%引き下げ、6.75%に

声明では利下げサイクルの終了を示唆

H S B C 投信株式会社

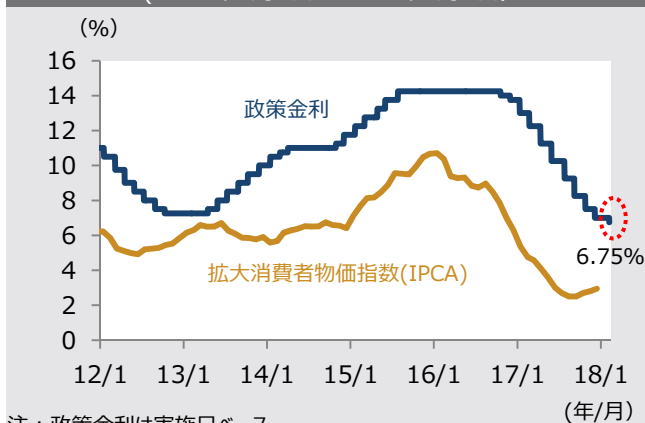
2018年2月8日

- ▶ ブラジル中央銀行は2月7日(水)、政策金利を0.25%引き下げ、6.75%とすることを決定
- ▶ 声明では利下げサイクルの終了を示唆
- ▶ 当社ではブラジル経済の改善に注目しており、同国の株式・債券市場を引き続き有望視

市場予想通り0.25%の利下げを決定

- ▶ ブラジル中央銀行は2月7日(水)の通貨政策委員会(COPOM)で、市場予想通り、政策金利を0.25%引き下げ過去最低の6.75%とすることを全会一致で決定しました。利下げは2016年10月以来11回連続ですが、利下げ幅は4月から9月にかけての1.0%、10月の0.75%、12月の0.50%から、今回は0.25%とさらに縮小しました。
- ▶ また、中央銀行は今回の声明で「次回会合（3月20日・21日）については、（経済状況が）委員会の基本シナリオどおりに展開すれば、金融緩和プロセスの中断がより適切と考える」とし、利下げサイクルの終了を示唆しました。

図表 政策金利とインフレ率の推移
(2012年1月2日～2018年2月8日)



注：政策金利は実施日ベース
インフレ率は拡大消費者物価指数の前年同月比、2017年12月まで
出所：データストリームのデータをもとにH S B C 投信が作成

- ▶ 連続的な利下げの背景にはインフレ指標の改善があります。12月の拡大消費者物価指数 (IPCA) は前年同月比 + 3.0% と11月の + 2.8% から僅かに上昇しましたが、なお目標レンジ (4.5% ± 1.5%) の下限にあります。インフレ率は2016年1月の + 10.7% をピークに急速に低下しました。

- ▶ 中央銀行が集計した現地市場関係者の予想 (2月2日時点) では、インフレ率 (IPCA) は2017年通年実績の + 3.0% から2018年通年では + 3.94% と、やや上昇するものの、目標中央値の + 4.5% を下回る水準での低位安定が見込まれています。また、2018年末の政策金利は6.75% と年内は据え置かれると予想されています。その後、2019年は景気が加速する中で、中央銀行は利上げに転じるとの見方が増えています。

当社では引き続きブラジル株式・債券市場を有望視

- ▶ ブラジルでは景気の回復、インフレ率の低位安定、経常収支赤字の縮小など、経済ファンダメンタルズが着実に改善しています。特に景気の回復は一段と鮮明になっており、現地市場関係者は、2018年の実質GDP成長率は + 2.7% と2017年見込みの + 1.2% からの加速を予想しています。
- ▶ テメル政権は構造改革に取り組んでおり、現在、改革の目玉である社会保障制度改革案 (憲法改正) を成立させることができるかが注目されています。一方、本年10月に行われる大統領選挙に向けての動きはまだ流動的ですが、今後注視していきます。
- ▶ 当社の運用担当者はブラジル株式・債券を引き続き有望な投資対象と見ています。株式運用担当者は、景気の回復に伴う企業収益の改善が株式市場の主な上昇要因になると見ています。運用においては、収益性とバリュエーションの両面で妙味がある銘柄に引き続き焦点を当てる方針です。また、債券運用担当者も、構造改革の進捗を注視する一方、引き続きインフレ率の低位安定が債券市場を下支えすると見ています。

HSBC



Global Asset Management

留意点

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬） 上限年2.16%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

※費用の料率につきましては、H S B C投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

H S B C 投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、H S B C投信株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。